報道関係者各位

2026年11月18日
株式会社旭テクノロジー

旭テクノロジー、石油資源開発向け太陽光発電所2案件（合計約3.09MW）を受注

～岩手県内で用地開発からEPC・O&Mまで一貫対応、再エネ電力活用を支援～

株式会社旭テクノロジー（本社：兵庫県姫路市、代表取締役：幸長 保之、以下「当社」）は、石油資源開発株式会社（本社：東京都千代田区、以下「JAPEX」）との間で、岩手県八幡平市および滝沢市における太陽光発電所2案件について、工事請負契約と太陽光発電システム管理委託契約を締結したことをお知らせいたします。
当社は、JAPEX向けに新設する両発電所の用地開発からEPC（設計・調達・建設）、O&M（運用・保守）までを一貫して担います。2案件の太陽電池出力は、合計3,089.55kW（約3.09MW）となる計画です。



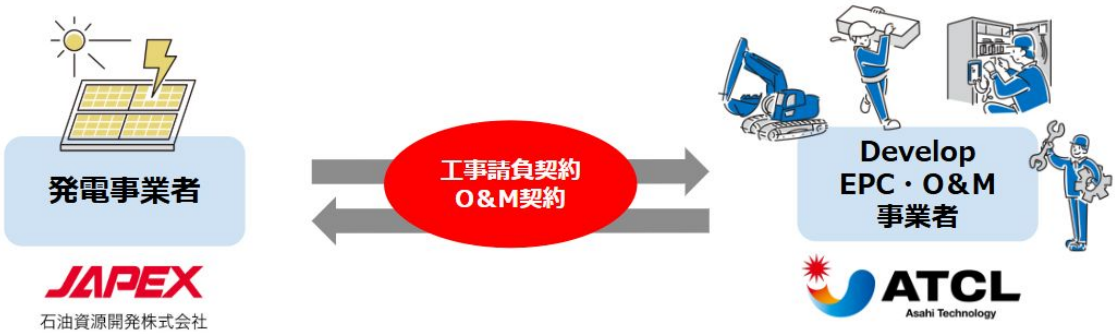
■ 背景

政府が2025年2月に閣議決定した第7次エネルギー基本計画では、2040年度の電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を4～5割程度とする見通しが示されています。企業においても脱炭素化に向けた再生可能エネルギー電源の確保が重要な経営課題となっています。
太陽光発電では、用地の確保から竣工後の運用・保守まで事業全体を見据え、長期にわたり安定して稼働させることが、再生可能エネルギーの導入拡大につながります。

当社は、創業以来40年以上にわたるプラント保守点検の知見を太陽光発電設備のEPC・O&M事業に活かし、本件でも用地開発から竣工後のO&Mまでを一貫して担います。

■本件の概要

	案件①	案件②
所在地	岩手県八幡平市	岩手県滝沢市
発電出力	DC：1,200.99kw　※太陽電池出力 AC：888kw　※系統連系出力	DC：1,888.56kw　※太陽電池出力 AC：1,222.1kw　※系統連系出力
連系時期	2028年中	
当社の役割	用地開発、EPC（設計・調達・建設）、O&M（運用・保守）	



■今後の展望

当社は今後も、産業用プラントの保守点検で培った技術と経験を活かし、太陽光発電所の用地開発から竣工後の長期安定稼働までを見据えた総合的なエンジニアリングサービスを提供してまいります。また、こうしたサービスを通じてお客様の再生可能エネルギー導入を支援し、再生可能エネルギーの普及拡大と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

■石油資源開発株式会社について

会社名　:石油資源開発株式会社
所在地　:〒100-0005
　　東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー
代表者　:代表取締役社長　社長執行役員　山下 通郎
設立　　:1970年4月1日
事業内容:石油・天然ガスその他のエネルギー資源の探鉱、開発、生産、
　　販売と、これらに関連する掘削などの請負事業、
　　再生可能エネルギー資源の開発、電気の供給等

JAPEX
石油資源開発株式会社

■会社概要

会社名　:株式会社旭テクノロジー
所在地　:〒671-2224 兵庫県姫路市青山西4丁目4-1
代表者　:代表取締役 幸長保之
設立　　:1984年9月18日
事業内容:発電所・プラントのメンテナンス、太陽光発電設備のEPC・O&M、蓄電設備運用、
　　ドローンを活用したサービス開発、ドローンスクール運営等
会社HP:https://atcl.co.jp/

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社旭テクノロジー　社長室:小西
TEL:070-7494-1298　E-MAIL:y.konishi@atcl.co.jp

TEAM ASAHI